NPO法人 子どものいのちを守る会 https://empowering-children.tokyo/



## mpowering

7/ 2021

2021 July Edition

皆さん お元気ですか、

この不安定な時期において、オリンピック・パラリンピック、夏休み、お盆と行事が進みます。

我々子供のいのちを守る会は多様化を進め6月でご紹介のようにSDGs対応で沖縄で海岸のゴミ掃除やウミガメ産卵のサポー を始めました。今月は命に関するメッセジを紹介をさせて頂きたいと思います。

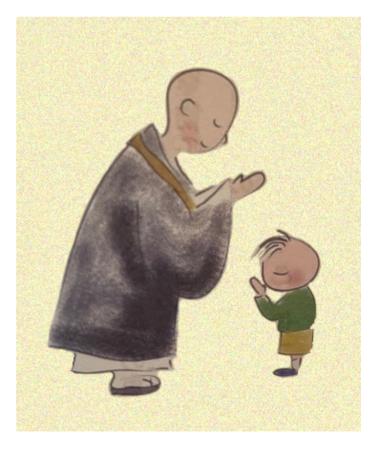
皆さんがいつも食事の時の、『いただきます」とは、「私の命の為に動植物の命をいただきます。」の意味から、古くから人は自 然の恵みを貰って生きてきました。命がつながりあってみな生きています。偉大な自然への感謝の気持ちを表したものです。 昔は客人を迎える為に野山を走り回って料理を調達してもてなしました。このように心を込めて相手を思いやる気持ちに対し て、客人が「有難う」と心からの感謝の気持ちを表したものです。これは日本仏教の母山、天台宗、最澄、比叡山延暦寺(世 界文化遺産)の食前観です。

我々のグループ仲間の食のいのちを守る会も時代は変われど北は北海道から南は沖縄まで健康に優しい食材を求め、皆様に提 供しご好評をいただいております。

命をまもるために多面的に考えてゆく必要があります。皆様の一層のご支援を心からお願いいたします。

代表





「一隅を照らそう」とは、国の宝は仏を信じる心。金銀財宝じゃないよ。みんなが気が付かないような片隅で社会を照らして いるような人が、国の宝なんだよ。という意味になります。

